

WPS Office（日本語対応/Windows）製品使用許諾契約

施行日：2026年3月31日

WPS Office（日本語対応）製品使用許諾契約（以下、「本契約」といいます）に定める権利と制限を必ずお読みください。

本ソフトウェアをインストールする際、本契約の条項に同意する必要があります。本契約の全ての条項に同意しない限り、本ソフトウェアをいかなるコンピュータ上にもインストールできません。また、本ソフトウェアのご利用にあたって、本ソフトウェアの使用許可を得るためにWPS株式会社と締結した全ての契約の条項と条件を遵守しなければなりません。

必要に応じて、本契約を印刷し、ご参照ください。

本契約はユーザーとKingsoft Office Software Corporation Limited及びWPS株式会社との間で本ソフトウェアの使用許諾に関する条件を定めるものです。本ソフトウェアには、付随するソフトウェアがあり、ソフトウェア関連の媒体およびドキュメントの電子ファイル、印刷物が含まれている可能性もあります。別途単独の使用許諾契約や使用条件の説明を加えない限り、本ソフトウェアには、ご購入後にWPS株式会社が裁量で随時選択し提供する本ソフトウェアまたは関連ソフトウェアのアップグレードバージョン、修正プログラム、改訂、付加部分と補充内容が含まれます。本ソフトウェアをインストールすることにより、本契約に基づき使用契約を締結し、本契約の各条項の制約を受けることに同意したとみなされます。本契約の全ての条項に同意されない場合は、本ソフトウェアをインストール又は使用できません。

Kingsoft Office Software Corporation Limitedは、香港の法律により設立された有限責任会社であり、本ソフトウェアのオリジナルメーカーのことです。WPS株式会社は、日本の法律により設立された株式会社であり、Kingsoft Office Software Corporation Limitedが許諾した日本エリアにおいて本ソフトウェアを販売するディーラーのことです。本契約で言及する「関連会社及び企業」とは、随時直接または間接的に当該側を支配したり、当該側に支配されたり、または当該側とともに支配を受ける法律実体を指して（支配とは、直接または間接的に15%以上の管理あるいは意思決定の権利を共有することを指す。）、それは議決権、契約あるいはその他の方式によるか否かに関わりません。

1. 使用範囲

ユーザーは本契約の各条項の制約を受け、かつ本ソフトウェアの使用許可を得るためにWPS株式会社と締結したその他の契約を遵守するという前提のもとで、本ソフトウェアの非独占的、非排他的な使用权を付与します。ユーザーは以下のことができます：

- (1) ご使用のデバイス（コンピュータやモバイルスマート端末のことを指す）上に本ソフトウェアをインストール、使用、表示、実行（総称して「運用」）すること。
- (2) インストールした本ソフトウェア（1コピー）の損壊を防止するためにバックアップコピーの作成。これらのバックアップコピー（あるいはそのいかなる部分）はいかなる方法を通じても他人に提供してはならず、また、インストールした本ソフトウェアに対する合法的所有権を失う時には、ユーザーがバックアップコピーを破棄することに責任を負います。

本条及び本契約のその他の条項で明示的に付与されなかった一切の権利は依然としてKingsoft Office Software Corporation LimitedやWPS株式会社に留保及び帰属し、ユーザーはこれらの権利を行使する時には別途Kingsoft Office Software Corporation LimitedやWPS株式会社の書面による認可を取得しなければなりません。もしKingsoft Office Software Corporation LimitedやWPS株式会社が前述のいずれかの権利を行使しないとしても、当該権利を放棄したことにはなりません。

2. サポートサービス

- (1) 本ソフトウェアのサポートサービスは、WPS株式会社からユーザーへ提供され、具体的なサービス内容、サービスを提供する期間及び方法はWPS株式会社が確定し、Kingsoft Office Software Corporation Limitedはこれに関与しません。
- (2) ユーザーに提供するサポートサービスの一部のいかなる追加ソフトウェアコードは、本ソフトウェアの一部と見なされるものであって、本契約中の各条項を適用するものとします。

3. ソフトウェアの交換、修正とアップグレード

(1) Kingsoft Office Software Corporation Limitedは、いつでもWPS株式会社を通じてユーザーにオンラインアップデートサービスを提供する方式で本ソフトウェアの代替バージョンや修正バージョン、アップグレードバージョンを提供することで本ソフトウェアの交換、修正、アップグレードをさせる権利や、これらの交換、修正、アップグレードのための費用を受け取る権利を留保します。特別な原因で（以下を含むがこれに限らず：ユーザーが提供した電子メールアドレスが失効しているか、メールボックスにメールフィルタリング、メール遮断機能が設定されているなど）、WPS株式会社からユーザーの電子メールアドレスに発送した告知の受け取りができなかった場合でも、Kingsoft Office Software Corporation Limited及びWPS株式会社はいかなる責任も負いません。

(2) ユーザーはWPS株式会社がユーザーに提供する本ソフトウェアの代替バージョンや修正バージョン、アップグレードバージョンを受け入れるかどうか（ユーザーにより本ソフトウェアの自動アップグレードを設定する等の様々な状況も含む）を自由に選択でき、ユーザーが本ソフトウェアの代替バージョン、修正バージョンまたはアップグレードバージョン（以下「更新バージョン」といいます）の内容に同意しない場合、当該更新バージョンをダウンロード、インストールまたは使用することはできません。ユーザーが本ソフトウェアの更新バージョンをダウンロードした時点で、次の事項に同意したものとみなされます。（a）ユーザーは本ソフトウェアの更新バージョンを受け入れることに同意するものとし、また、更新バージョンには旧バージョン（本ソフトウェアの最新の代替バージョン、修正バージョンまたはアップグレードバージョンが公開される前のバージョンを指します）に含まれていたすべての機能が含まれるとは限らないこと、および旧バージョンが継続して利用可能であることを保証するものではないことを認めるものとします；

Kingsoft Office Software Corporation Limitedは、事業運営上の必要に応じて、本ソフトウェアの一部機能または機能の効果を変更または制限する権利を留保します。（b）ユーザーは、本ソフトウェア更新バージョンの利用に関して、以下の条件を満たしていること、およびこれらすべての条件に同意することを表明し、保証するものとします：

- 1）更新バージョンは、本契約の条項に従うものとします。ただし、本契約が更新バージョンに付随する別途の契約書（以下「代替契約」といいます）によって置き換えられる場合、当該更新バージョンは代替契約の条項に従うものとします。
- 2）ユーザーに付与されていた旧バージョンの使用許諾は、更新バージョンのダウンロード時点で直ちに終了するものとします。

4. 本ソフトウェアの著作権及びその他の知的財産権

(1) 本ソフトウェア（本ソフトウェア中に含まれるいかなる画像、写真、動画、録画、録音、音楽、文字や追加プログラムを含むが、それらには限らず）、付随するドキュメントの電子ファイルまたは印刷物及び本ソフトウェアのいかなるコピーの著作権及びその他の知的財産権はすべてKingsoft Office Software Corporation Limitedが所有します（サードパーティーのすべての商標及びサードパーティーのその他の権利を除く）。

(2) 本ソフトウェア及びドキュメントの電子ファイルや印刷物は著作権により保護され、さらに香港の法律法規、日本の関連法律法規（著作権に関連する法律法規を含むが、それらには限らず）及び国際条約条項の保護を受けています。

(3) ユーザーは以下について保証します：

(a) 本契約の条項の規定を超えて、本ソフトウェアやそのいかなる部分も使用、複製、変更しないこと。Kingsoft Office Software Corporation LimitedやWPS株式会社の書面による同意を得ずに、本ソフトウェアやその部分をいかなる方法であっても（有償、無償、単独、その他ソフトウェアおよびハードウェアと一括して譲渡することを含むが、それらには限らない）譲渡してはいけません。

(b) 許可されている条件に従い、ご使用のデバイス上においてのみ、本ソフトウェアを使用すること。本ソフトウェアの分割禁止。本ソフトウェアは完全な単一製品として許諾していて、本ソフトウェアの各コンポーネントを分割し、複数台のデバイス上に置いて使用することは禁じられています。

(c) 本ソフトウェアを複数の使用者がいる環境やネットワークシステム上で使用することが明示的に許可されていて、なお且つ本ソフトウェアを使用するnode及び端末に対し、全ての使用許可を得ている場合に限り、本ソフトウェアは、（一部ではなく全体的で）複数の使用者がいる環境やネットワークシステム上で使用することができる。

(d) 本ソフトウェア（あるいはそのいかなる部分）に対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイルや逆アセンブルを行わないこと。本ソフトウェア（あるいはそのいかなる部分）に関するソースコードを取得するアクセスや行為を試みない

こと。

(e) 本ソフトウェア（あるいはそのいかなる部分）を再販、レンタル、ネット配信、翻訳しないこと。

(f) 本ソフトウェアの全てのコピーに全ての著作権マークを含むこと。

(g) 暴力団、暴力団構成員、暴力団関係企業・団体もしくはその関係者、その他の反社会的勢力ではなく、過去においても暴力団等でないこと。

(h) 本ソフトウェアを利用してマネーロンダリング等の違法行為を行わないこと。

5. 制裁及び輸出規制

ユーザーは、本ソフトウェアならびに本ソフトウェアに関連する技術、資料およびサービス（以下、総称して「本ソフトウェア」といいます）を利用するにあたり、適用される輸出管理および経済制裁に関する法令を遵守することを確認し、これに同意するものとします。ユーザーは、適用される輸出管理または経済制裁に関する法令に基づく制裁対象ではないこと、および本ソフトウェアを禁止された用途または禁輸対象国・地域において使用しないことを表明し、保証するものとします。また、ユーザーは、本ソフトウェアの利用により、Kingsoft Office Software Corporation LimitedまたはWPS株式会社が適用される輸出管理または経済制裁に関する法令に違反することとなる行為を行わないことを保証するものとします。

ユーザーが上記のいずれかの表明または保証に違反した場合、当該違反が発生した時点で、Kingsoft Office Software Corporation LimitedやWPS株式会社株式会社がWPS株式会社を通じてユーザーに付与した本ソフトウェアの利用許諾は自動的に終了するものとします。その場合、ユーザーは直ちにWPS株式会社へ通知するとともに、本ソフトウェアの利用を直ちに停止するものとします。また、Kingsoft Office Software Corporation LimitedやWPS株式会社はユーザーに対するサービス提供を停止することができ、これに関して一切の責任を負わず、返金または補償を行う義務を負いません。さらに、ユーザーは、上記の違反によりKingsoft Office Software Corporation LimitedやWPS株式会社またはWPS株式会社に生じたすべての損失および損害について賠償する責任を負うものとします。

6. 保証の免責

本契約が定める明示的保証は、保証のすべての内容です。適用を受ける法律により認められる最大限において、Kingsoft Office Software Corporation Limited及びWPS株式会社が提供する本ソフトウェアとサポートサービスは、現状有姿及び不適合を含んだ状況の下で提供されています。それ以外には明示的にも暗示的にも、あるいは法定保証と担保は一切致しません。これらには本ソフトウェアが特定目的に対する販売適用性や適合性、反応の正確性、結果の完璧性、エラー及び不適合を含まないこと、本ソフトウェアに対してサポートサービスを提供するかどうかを含みますがそれらには限りません。

7. 責任の制限

司法機関や行政機関がKingsoft Office Software Corporation Limited又はWPS株式会社からユーザーに本ソフト及び支払いサービス（ある場合）を提供する過程で故意又は重過失が存在すると判定された場合を除き、次の通りとする。

(1) Kingsoft Office Software Corporation Limitedのユーザーに対する全責任は、ユーザーが本ソフトウェアのライセンスを取得するために、WPS株式会社を通じてKingsoft Office Software Corporation Limitedへ支払った費用の総額が上限となります。WPS株式会社のユーザーに対する全責任は、ユーザーが本ソフトウェアのライセンスを取得するために、WPS株式会社へ支払った費用の総額が上限となります。もしWPS株式会社がユーザーに無料で本ソフトウェアのライセンスを提供した場合、Kingsoft Office Software Corporation LimitedかWPS株式会社がユーザーに対して負担する全ての賠償責任は100米ドルを超えません。別途文書で説明がある場合を除き、Kingsoft Office Software Corporation LimitedかWPS株式会社が連帯ではなく独立でユーザーに賠償責任を負います。

(2) Kingsoft Office Software Corporation Limited又はWPS株式会社は、本契約や本契約と関連する本ソフトウェアの運用に関わるいかなる特殊、偶発的、懲戒的、懲罰的、あるいは間接的な損害や損失（データ損失、営業損失や利益損失を含むが、それらには限らず）や代替製品の購入に対して責任を負いません。これは、当該責任が契約、担保、権利侵害（過失を含む）、厳格な責任やその他に基づくものであるか、またはKingsoft Office Software Corporation Limited又はWPS株式会

社が事前に損失や損害が生じる可能性を告知されたものであるかに関わらず適用されます。本契約で規定する限定的な救済措置がその根本的な目的を実現できなくても、前述の責任制限は依然として適用されます。

8. 契約の終了

(1) ユーザーが本契約の各条項と条件を遵守しない場合、Kingsoft Office Software Corporation Limited及びWPS株式会社は本契約を終了させることができます。本契約を終了させるとき、ユーザーは直ちに本ソフトウェアをアンインストールすることと、本ソフトウェアのすべてのコピー、付随するドキュメントの電子ファイルまたは印刷物を破棄することをしなければなりません。

(2) ユーザーに本ソフトウェアのいかなる代替バージョンや修正バージョン、アップグレードバージョンの置き換え契約を提供し、ユーザーがこれらの代替バージョンや修正バージョン、アップグレードバージョンを使用する条件はユーザーがこれらの置き換え契約を受け入れることであると規定することで、Kingsoft Office Software Corporation Limited及びWPS株式会社は本契約を終了させることができます。

9. 順守事項

(1) 本ソフトウェアは、ユーザーの本ソフトウェアのインストールと使用情報を収集する可能性があります。下記ウェブサイトにて関連ポリシーを精読してください。<https://www.wps.com/ja-JP/wps365-privacy-policy>

本ソフトウェアをインストールされる前に、当該ポリシーの全ての内容を確認し、同意する必要があります。関連ポリシーに対して何らかの意見や提案があれば、直接WPS株式会社へ連絡してください。

(2) ユーザーは次の事項について承知し、承諾します。もしユーザーがWPS株式会社から増額払いによる付加価値サービスを購入しなかったり、単独にWPS株式会社に支払って特定の機能を備えるプラグインを購入しなかったりすると、本ソフトウェアのいくつかの機能（例えば、PDFコンポーネントに付帯するPDFをWPSに変換する機能）の全部や一部が制限を受けます。ユーザーは本ソフトウェアのいくつかの機能を使う時に本契約を遵守する以外にもまた、ユーザーが増額払いで購入した付加価値サービスのサービスポリシーや特定機能を備えるプラグインのライセンスポリシーを遵守しなければなりません。

(3) 本ソフトウェアのいくつかの機能は、ネットワーク接続あるいはログイン状態の下でのみ正常に使用できるため、もしネットワークキングが必要ならば、ユーザーは自らネットワークキングが必要とするソフトウェア・ハードウェアデバイスを配備し、ネットワークキング費用を支払わなければなりません；もしログインが必要であれば、自らネットワークキングが必要とするソフトウェア・ハードウェアデバイスを配備し、ネットワークキング費用を支払う以外にも、ユーザーが登録及びログインする時に同意する必要があるアカウントの使用プロトコル及び関連サービス契約を遵守しなければなりません。

(4) ユーザーは本ソフトウェアを使用する過程で、本ソフトウェアをインストールしたデバイスにインストールしたオペレーティングシステム中にあるシステムフォントライブラリー（「システムフォントライブラリー」と略称します）及び/あるいはWPS株式会社がKingsoft Office Software Corporation Limitedに授権した本ソフトウェアに付随してユーザーに提供するサードパーティーフォントライブラリー（「サードパーティーフォントライブラリー」と略称します）の許可使用範囲並びに許可使用方法に厳格に従い、これら当該システムフォントライブラリー及び/あるいはサードパーティーフォントライブラリーを使用することを確保するものとし、これに反したために生じた一切の責任はユーザーが自ら負い、Kingsoft Office Software Corporation Limited及びWPS株式会社は、一切責任を負いません。

(5) Kingsoft Office Software Corporation LimitedはWPS株式会社を通じて、本ソフトウェアの既存の機能（「既存の機能」と略称します）を提供しますが、Kingsoft Office Software Corporation Limitedは将来本ソフトウェアの一つの代替あるいは修正バージョン、いかなるアップグレードバージョンのいかなる新規追加、交換あるいは追加機能の全部や一部（「課金機能」と略称します）について、直接にあるいはWPS株式会社を通じ、ユーザーへ課金しますが、具体的な課金ポリシーは、Kingsoft Office Software Corporation LimitedやWPS株式会社がその時に公布した内容に準じ、その時にユーザーが受け入れることを選択すると、ユーザーはKingsoft Office Software Corporation LimitedやWPS株式会社がその時に策定した課金ポリシーの通りに関係費用を支払うものとするをユーザーは承知し認めます。本ソフトウェアに課金機能に対するなんらかの付随する契約や条項がある場合には、ユーザーは当該課金機能の受け入れを選択する時に、先ずこれらの契約や条項に同意する必要がある、かつこれらの契約や条項は本契約の内容に対する補充であると見なされ、もし齟齬があれば、これらの契約や条項が優先的に適用されます。

(6) 本契約の規定は適宜変更（直接に本契約に基づき、本契約が既存の条項に対して、修正、変更、置き換え、追加、削除

及び補充契約などの方法を以て、本契約の既存の条項に対して修正、変更、置き換え、追加、削除を行うことを含むが、それらには限らず）される可能性が有り、本契約に変更が生じたら、以下の方法によってユーザーへ告知します。

1) 本契約の修正がユーザーにとって有利か、本契約の目的を実現するために行った合理的で必要な修正である場合、修正後の契約は、WPS株式会社が運営権を持つホームページ上に公開され、なお且つ同時に修正後の契約の発効日が公開されます。もしユーザーが修正後の契約が発効した後も、引き続き本ソフトウェアを使用する場合、ユーザーが修正後の契約に同意したものと見なします。

2) 本項第1)号以外の修正を行った場合、WPS株式会社はユーザーへ提供する本ソフトウェアのいかなる代替バージョンや修正バージョン、アップグレードバージョンのインストールパッケージの中に本契約の変更内容1部及び/あるいは変更後の本契約の全部の内容や上述の内容を示すウェブサイトのリンクを提供いたします。一旦ユーザーがこれらの代替や修正、アップグレードバージョンのインストールパッケージのインストールに成功したら、それはすなわち、ユーザーが変更後の本契約の全部の内容をすでに読み承知し、かつ同意したことを表します。

ユーザーがウェブページにアクセスし、ウェブページ上に表示される本契約の内容や本契約の修正内容を閲覧する必要がある時、ユーザーはネットワーク接続状態になっていて、本契約や本契約の修正内容の全部の条項を完全に閲覧できることを保証し、いつでもユーザーが実際に本契約や本契約の修正内容（ユーザーがネットワークに接続できなかったり、実際に関係ウェブページにログインしなかったり、本契約や本契約の修正内容を読まなかったりすることを含むがそれらには限らず）を読まなかったことを理由とし、本契約や本契約の修正内容からユーザーに生じた法的拘束力及び契約の効力を拒否することができないことをユーザーは承認します。

10. 特記事項

(1) ユーザーは以下に述べるいずれかの方法によって本ソフトウェアの合法的な使用ライセンスを取得する前には、ユーザーが本契約の各条項の規定をすでに読み、かつその受け入れに同意していても、依然として、本ソフトウェアをコンピュータ上にインストールする、その他いかなる方法による本ソフトウェアを使用する権利がありません；（a）WPS株式会社から、直接に本ソフトウェアの合法的なライセンスを取得します；（b）WPS株式会社が授権したディーラー、ディストリビューター、代理業者、小売り業者、アプリケーションストアなどを通じて、本ソフトウェアの合法的な使用ライセンスを取得します；（c）サブライセンスの実行権利を有するサードパーティーのところから本ソフトウェアの合法的な使用ライセンスを取得します。

(2) もしユーザーが「ライセンス期間」、「完全バージョンのライセンス期間」又は「試用期間」を付帯した本ソフトウェアを取得したら、「ライセンス期間」、「完全バージョンのライセンス期間」又は「試用期間」が満了した後、Kingsoft Office Software Corporation LimitedかWPS株式会社は自ら本ソフトウェアのライセンスの終了を決定したり、本ソフトウェアを機能制限バージョン（機能制限バージョンとは、一部の機能を制限するバージョンの本ソフトウェアのことを指す）に転換したりすることを決定し、具体的に本ソフトウェアのどの機能が制限されるのかにつきまして、Kingsoft Office Software Corporation LimitedかWPS株式会社がその時に自ら決定し、かついつでも変更し調整する権利があることを、ユーザーは承知し認めます。もしKingsoft Office Software Corporation LimitedかWPS株式会社が本ソフトウェアのライセンスを終了することを決定したら、本ソフトウェアのライセンスが終了する日から、ユーザーは別途費用を支払って本ソフトウェアの合法的なライセンスを取得しない限り、それ以上いかなる方法によっても、引き続き本ソフトウェアを使用してはいけません；もしKingsoft Office Software Corporation Limitedが本ソフトウェアを機能制限バージョンに転換すると決定したら、Kingsoft Office Software Corporation Limited及びWPS株式会社は、この機能制限バージョンに対していかなる品質保証及びサービスを提供しないで、もしユーザーやいかなるサードパーティーは、本ソフトウェアが機能制限バージョンに転換することで、いかなる損失を受けても、Kingsoft Office Software Corporation Limited及びWPS株式会社はともに責任を負いません。もしユーザーが本ソフトウェアの完全なバージョンを継続して使用する必要があるならば、別途費用を支払い、本ソフトウェアの合法的なライセンスを取得する必要があります。

(3) ユーザーが適法に使用許諾を受けた本ソフトウェアには、第三者が提供するリソースが含まれる場合があります。ただし、Kingsoft Office Software Corporation LimitedおよびWPS株式会社は、ユーザーが取得する本ソフトウェアに当該第三者リソースが常に含まれることを保証するものではなく、第三者リソースが含まれるか否かは、ユーザーが取得した本ソフト

トウェアの実際の内容によるものとします。当該第三者リソースに関して、ユーザーは以下の事項に留意するものとします。

(a) ユーザーが本ソフトウェアの適法な使用許諾を取得した場合に限り、当該第三者リソースは本ソフトウェアとともに同一の端末設備上で使用する目的に限り利用することができます。ユーザーは、いかなる場合においても、当該第三者リソース（またはその使用許諾）を単独で譲渡、販売、配布、サブライセンス、再許諾または再配布することはできません。

(b) 当該第三者リソースの使用許諾範囲および権利制限は、原則として本契約の条項に従うものとします。ただし、当該第三者リソースに独自のエンドユーザー使用許諾契約が存在する場合には、当該第三者リソースの利用については、本契約に加えて当該独立した使用許諾契約の条項も適用されます。なお、本契約と当該第三者リソースの独立した使用許諾契約の条項との間に不一致がある場合には、ユーザーに対してより厳しい条件を定める契約条項が優先して適用されるものとします。

(4) ユーザーが本ソフトウェアを実行するにあたりシリアル番号（ライセンスキー）の入力が必要となる場合、ユーザーは当該シリアル番号について適法な使用許諾を受けた正当なユーザーであることを保証するものとします。ユーザーが当該シリアル番号について適法な使用許諾を受けていない場合、本ソフトウェアの使用は権利侵害に該当する可能性があります。ユーザーは、当該シリアル番号を正規の手続および合法的な方法により取得するものとします。

11. 賠償

ユーザーは、ユーザーが本契約の条項を違反することで招き又は引き起こしたKingsoft Office Software Corporation LimitedやWPS株式会社及び/あるいはそのいかなる関連会社及び企業（その設立地や所在地にもかかわらず）に対するいかなるクレーム、責任、損害、損失、コスト、支出やその他費用（合理的な弁護士費用を含む）の賠償に同意し、かつKingsoft Office Software Corporation Limited、WPS株式会社及び/あるいはそのいかなる関連会社及び企業（その設立地や所在地にかかわらず）への損失を回避することに同意します。

12. 反社会的勢力の排除

(1) ユーザーは、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下総称して「反社会的勢力」という。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

- (a) 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること。
- (b) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
- (c) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること。
- (d) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること。
- (e) 役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること。

(2) ユーザーは、自ら又は第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約します。

- (a) 暴力的な要求行為
- (b) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (c) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
- (d) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
- (e) その他前各号に準ずる行為

(3) ユーザーは、反社会的勢力と取引関係を有してはならず、事後的に、反社会的勢力との取引関係が判明した場合には、これを相当期間内に解消できるよう必要な措置を講じます。

(4) Kingsoft Office Software Corporation Limited 及びWPS株式会社は、ユーザーが本条の表明又は確約に違反した場合、何らの通知又は催告をすることなく直ちに本契約の全部又は一部について、履行を停止し、又は解除することができます。この場合において、ユーザーは、当社の履行停止又は解除によって被った損害の賠償を請求することはできません。

(5) Kingsoft Office Software Corporation Limited 及びWPS株式会社は、ユーザーが本条の表明又は確約に違反した場合、これによって被った一切の損害の賠償を請求することができます。

13. その他

Kingsoft Office Software Corporation Limited及び/あるいはWPS株式会社が適時本契約の条項中にあるいかなる権利や規定を行使しない場合や、強制執行できない場合でも、当該権利や規定に対する放棄を意味するわけではありません。もし管轄権を有する裁判所が本契約の条項中にあるいずれかの規定が無効であると認定する場合でも、ユーザーは依然として、当該裁判所がこの規定中に述べられたユーザーとKingsoft Office Software Corporation Limited及び/あるいはWPS株式会社の意図が効力を生じるように尽力することに同意し、かつこれらの条項中にあるその他の規定は依然として完全な効力を保ちます。ユーザーが本ソフトウェアの使用を終了した後も、これらの条項は依然として完全な効力を有します。これらの条項は、ユーザーやKingsoft Office Software Corporation Limited又はWPS株式会社の厳格な解釈に対する支持や反対という方式で解釈を加えることはありません。もし本契約のいずれかの条項が、いずれかの司法管轄エリアでの適用法規の下で、非合法、無効あるいは実行不能であると認定されたら、当該司法管轄エリア内における本契約のその他の部分の合法性、有効性及び実行可能性はその影響に受けず、かつ本契約はその他の司法管轄エリアにおける全体部分の合法性、有効性及び実行可能性はその影響を受けません。

14. 適用される法律

(1) 本契約は日本法の管轄と解釈を受け、いかなる関係法律と衝突する規則には関わらず、また『国際物品売買契約に関する国際連合条約』は適用されません。Kingsoft Office Software Corporation Limited及びWPS株式会社の事前の書面による同意を得なければ、本契約か本契約の下で取得したライセンスの権利及び/あるいは負うべき責任（あるいは、その一部）を譲渡してはなりません。本契約に別段の規定がない限り、当事者のいずれか一方がその本契約の項目の下での救済措置を行使するには、それが本契約やその他の契約に依拠するか適用する法律の下で得られるその他救済を損なうものではありません。

(2) あらゆる本契約のために引き起こされた本契約と関わる全ての紛争は、訴額に応じて、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属合意管轄裁判所とする。

15. 連絡情報

(1) 次の方法でKingsoft Office Software Corporation Limitedと連絡してください。

所在地: Suite 3208, 32/F., Tower 5, The Gateway, Harbour City, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong;

連絡先: <http://www.wps.com/support/>.

(2) 次の方法でWPS株式会社と連絡してください。

所在地: 東京都港区芝浦4丁目12-38 CANAL GATE芝浦 2階;

By Email: bizsupport@wps.com

ここまで、本契約をお読みいただきありがとうございました。お客様が本契約の全ての内容を確認し、各条項と条件を厳格に遵守することに同意したと認識しております。